



「辻よし子と歩む会」

☎ 190-0154

あきる野市高尾 182-1 佐橋方

電話 & FAX : 042-596-4569

e-mail : kusasigi@nifty.com

共同代表 : 柏倉倫子・岩田純子

小さな声に耳をすまし、大きな力にひるまず、コツコツと手作りの政治を！

HP「辻よし子と歩む会」で検索



安保法案、強行採決されても 負けられない！



安保法案に対して、多くの国民が全国各地で強い反対の意思を示したにもかかわらず、安倍政権はその声を聞こうとせず、そして、国民の信託を受けた国会では野党の質問にまともに答えることなく、最後は数の力に任せて強行採決しました。民主主義社会において、あってはならない暴挙です。

このままでは、近い将来、自衛隊が戦地に送られ、日本はアメリカの戦争に加担することになります。ここであきらめず、なんとしても、安保法制を廃止しなければなりません。

そのための大切な行動のひとつは、これからおこ

あきる野市議会でも！？

9月議会に、共産党・政和会・民主党の議員から「安保法案の廃案を求める意見書」が提案されました。しかし、右表の通り、自民党と公明党の議員が反対し、意見書は不採択になってしまいました。

反対討議に立った自民党の天野議員は、「一番戦争をしたくないと思っている自衛隊の人たちが、安保法案の成立を願っている」と強調し、公明党の増崎議員は「安保法案は抑止力を高め、紛争を未然に防止するためのもの」と述べました。本当にそうでしょうか？自衛隊はこれから、数々の戦争を起こしてきたアメリカ軍と一緒に戦地で行動することになるのです。自衛隊員が、海外で人を殺したり殺されたりする事態が生じれば、それは、戦争の始まりです。

なわれる選挙で、「NO！ 安倍政権！」の意思を示すことです。

選挙ではいつも、政権側に都合のよい争点が出されますが、争点を選ぶのは私たち有権者です。来年夏におこなわれる参院選が大きな分かれ道になります。

それまでの間、安保法制や、自民党の改憲草案の問題点をしっかり知り、反対の声を上げていきましょう。

選挙で民意を示そう！

安保法案の廃案を求める 意見書が不採択に。

会派	議員名	賛否	会派	議員名	賛否
自民党・志清会	天野正昭	×	公明党	田中千代子	×
	市倉理男	×		増崎俊宏	×
	子籠敏人	×		松原敏雄	×
	中嶋博幸	×	共産党	たばたあずみ	○
	細谷功	×		戸沢弘征	○
	堀江武史	×		山根トミ江	○
	町田匡志	*		合川哲夫	○
村野栄一	×	政和会	野村正夫	○	
会・自民党 あきる野市議	奥秋利郎	×	民主党	清水晃	○
				中村のりひと	○